

とっておきの

# 奈良

Vol. 39

桜井市泊瀬門前町地区

## 花の御寺へ続く わらしべ長者の 参道でほっこり

小初瀬山の山腹に広がる大伽藍からなる長谷寺は、四季折々に牡丹や桜、紅葉などで彩られる名高き花の御寺。「万葉集」から「枕草子」、「源氏物語」にも登場する美しき名刹です。寺へは近鉄長谷寺駅から歩いて1.5kmほど。この道は長谷寺詣での参道であり、伊勢参りの道ともなる初瀬街道と呼ばれる古道。寺の門前に広がる泊瀬門前町地区は、古来より門前町や宿場町として多くの参拝客でにぎわいました。参道周辺には名所旧跡が点在し、参拝がてらの歴史散策にもってこい。名物の草餅を並べた土産物店、老舗旅館なども立ち並び、昔ながらの情緒で参拝客を迎えます。



- ① 泊瀬長者亭
- ② 眺望スポット
- ③ 長谷寺の寒牡丹
- ④ 廊坊家



「長谷寺の寒牡丹」  
冬の長谷寺の風物詩は寒牡丹。夏の傘をまとい、この時期ならではの趣きで吹き誇る姿を目当てに、多くの人が訪れる。

この参道半ばに昨秋、「泊瀬長者亭」がオープンしました。観光案内所であり無料休憩所、カフェもあるスポットで、地元NPO関係団体が参拝客のくつろぎの場にと運営。店名の由来は、この参道が舞台となる有名な昔話「わらしべ長者」から。長谷寺詣でをした貧しい若者が、観音さまの夢のお告げで薬をみかん、反物、馬へと次々に交換。やがては長者になるという物語です。

ほっこり安らぐスペースで、地元のボランティアたちが温かくお迎え。わらしべ長者にあやかって「良いことが起きますように」と願いを込めてもてなします。



### 「眺望」

天満神社としては日本最古ともいわれる与喜天満神社参道からの眺望。山に囲まれ「隠口の里」とも呼ばれた、深い歴史を持つ縁の里が見渡せる。



### 「廊坊家」

参道に立つ古民家が往時の繁栄を伝える。ここは長谷寺の寺務を統括する俗別当を務めた廊坊家。イベント時には古民家の一部が見学できる。



一般社団法人 泊瀬の森わらしべ長者の里コミュニティ町家「泊瀬長者亭」  
1人のじいさんと3人のばあさんが手弁当で頑張っています。観音さまの御心に沿うようにおもてなしができたらいいですね。ここは参拝者の皆さんの休憩所であるとともに、地元住民の憩いの場、集会所としても活用する予定。今後は楽しいイベントを催すなど、笑顔があふれる場所にしたいですね。

(談:小西 宗日出 支配人)

### 「泊瀬長者亭」

その昔、僧侶も裏口から食べに来たという老舗食堂を改装した、どっしりした古材が癒しの空間をつくる。

営業時間10時～17時  
定休 日本曜日(祝日は営業)

☎0744-57-9280